

[感染症発生動向調査 京都府週報]

京都府丹後保健所

<令和7年第17週> 令和7年4月21日～令和7年4月27日(5月2日更新時点)

【コメント(丹後保健所管内)】

令和7年第17週の丹後保健所管内の感染症発生状況をお知らせします。
 定点報告では、感染性胃腸炎、COVID-19、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、マイコプラズマ肺炎、咽頭結膜熱、流行性角結膜炎、インフルエンザの報告がありました。
 急性呼吸器感染症(ARI)の報告が開始され、定点医療機関当たりの報告数は29.67と前週より減少しました。

◆全数報告の感染症(京都府)

1類感染症	報告がありません
2類感染症	結核が8件報告されました
3類感染症	報告がありません
4類感染症	レジオネラ症が1件報告されました
5類感染症	ウイルス性肝炎、クロイツフェルト・ヤコブ病、劇症型溶血性レンサ球菌感染症、侵襲性インフルエンザ菌感染症、麻しんが各1件、侵襲性肺炎球菌感染症が4件、梅毒が2件、百日咳が34件報告されました

◆定点把握の対象となる5類感染症(京都府上位5疾患)

	感染症名	京都府	全国	管内
1	感染性胃腸炎	9.44	8.39	6.50
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.44	2.83	2.00
3	COVID-19	1.50	1.39	3.67
4	マイコプラズマ肺炎	1.33	0.28	2.00
5	伝染性紅斑	1.26	1.30	0.00

◆基幹定点

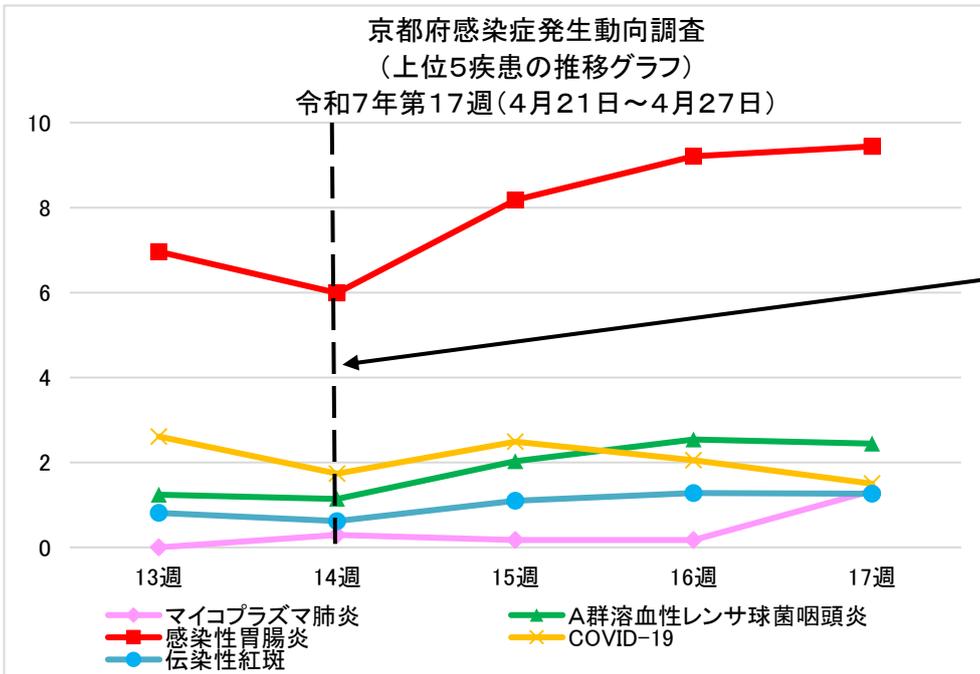
マイコプラズマ肺炎が8件、感染性胃腸炎(ロタウイルス)が1件報告されました

◆眼科定点

流行性角結膜炎が11件報告されました

【先週からの推移(京都府)】

第1位は「感染性胃腸炎」9.21→9.44と増加しました。
 第2位は「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎」2.54→2.44、第3位は「COVID-19」2.05→1.50、
 第4位は「マイコプラズマ肺炎」0.17→1.33、第5位は「伝染性紅斑」1.28→1.26でした。



注意

第15週から定点数の変更があったため、第14週以前のデータと第15週以降のデータに連続性はありません。

京都府丹後保健所
 保健課 感染症・難病係

電話 0772-62-4312
 FAX 0772-62-4368